

旧御経野児童館の利活用に係る公募の経緯について

令和8年6月
天理市

1. 不登校支援活動「トーキョーコーヒー」などを主催するアトリエ e.f.t.から、大阪と生駒にある2拠点を1カ所に集約したいとの相談を受け、令和6年11月、御経野児童館をはじめ複数の市施設を市長が案内しました。

天理市教育大綱や、「ほっとステーション」などの取組について当方が説明を行ったところ、アトリエ e.f.t.から、公教育も共に変えていく適地として、御経野児童館への移転希望が示されました。

その後、令和6年11月から令和7年2月にかけて、副市長、教育長をはじめ、市の教育・児童福祉担当者も交えて、アトリエ e.f.t.との意見交換を重ねました。市及び市教育委員会としても、アトリエ e.f.t.との連携は、こどもまんなかの視点からの教育改革の上で意義があるとの認識を共有しました。

また、御経野児童館は築50年を経過し老朽化も著しいこと、学校等の他施設の更新時期と重なることから、児童館を大規模改修し、市主体で運営を続けることは困難であること、この機会に公募により民間による運営を図ることの方針を整理しました。

2. 市及び市教育委員会の方針を決定した後、令和7年3月の天理市議会全体協議会において以下の点を説明し、御理解を得ました。

- (1) アトリエ e.f.t.から移転希望があること
- (2) 御経野児童館の老朽化のため、同施設での活動継続は市財政上も困難であること
- (3) 御経野町自治会及び児童館利用者の理解を前提に、下記の方針のとおり公募を行うこと

- ・アトリエ e.f.t.から提案があることを対外的に明らかにしつつ、他の事業者の応募の有無に関わらず、専門家を含めた第三者委員会により審査を行う

- ・アトリエ e.f.t.以外から応募があった場合には、当然に公平に扱う

- (4) 御経野児童館が行ってきた児童の居場所づくりについては、隣接する御経野コミュニティセンターを活用して継続すること

3. 議会説明に続き、3月中に御経野児童館の保護者、御経野町自治会評議員、丹波市小学校PTA及び長寿会会長に対して、上記2.と同じ内容の説明を行いました。また、3月から5月にかけて、児童館の児童との間で、令和8年度以降にコミュニティセンターに移転後の活動について3回の意見交換を行いました。

いずれの説明会も、児童館活動の継続や、公募によって選定する事業者と地域との連携などについて、前向きなご意見をいただきました。

4. 議会、地元自治会、児童館関係者への説明を経て、御経野児童館の利活用について6月13日公示、8月19日提案締め切りの日程で公募を実施しました。公示に合わせて、市広報誌「町から町へ」7月号にも募集について掲載し、「一部団体から事業の自主提案がありますが、公平を期すため、プロポーザル方式による提案募集を行います。」と明記しました。

これら一連のプロセスにより、アトリエ e.f.t.との協議についても、市としては何ら秘匿せず、関係者を中心に透明性をもって事業を進めてきたと認識しています。

5. 公募には、アトリエ e.f.t.からの提案の他、他の応募はありませんでした。令和7年9月、弁護士、税理士、児童福祉などの専門家5名による審査の結果、提案は仕様書の要求水準を満たしていると判定されました。公募結果は、9月8日の市議会全体協議会で説明しました。9月12日、アトリエ e.f.t.と天理市との包括連携協定を締結し、以後協働して事業を進めてきました。

なお、他の提案者がなかったことについては、募集期間の2カ月は他の公募と比べて著しく短い期間ではなく、興味関心があり企画力のある事業者にとっては十分であると捉えています。他方で、問い合わせもなかったことから、老朽化した児童館の改修費用やその後の運転資金について、自賄（寄付金を含む）で対応しなければならない点が影響した可能性があると見ています。

6. 令和7年10月、公募を経た連携事業者として、改めて御経野町自治会及び子育て支援関係者向けに、市とアトリエ e.f.t.による合同説明会を実施しました。以後、地元関係者とアトリエ e.f.t.の間では、懇親会や意見交換会が続き、事業企画を練るための地元寺院での合宿会などが開催されました。また、アトリエ e.f.t.吉田田代表から、令和7年12月の市議会全体協議会にて事業プレゼンを行いました。

7. 資金面では、アトリエ e.f.t.が企画した「e.f.t.カレッジオブアーツ」事業に対して、企業版ふるさと納税、ガバメントクラウドファンディング、個人寄付を合わせて約2億7千万円の寄付が集まりました。また、アトリエ e.f.t.が独自に行ったクラウドファンディングも2千万円以上の資金が集まりました。

これらの資金をもとに、令和8年6月より旧御経野児童館の改修工事が始まります。令和9年4月の開校に向け、市も連携協力していきます。

(以上)